

令和 6 年度 日本大学危機管理学部 個人研究費 研究実績報告書

所属： 危機管理学部 危機管理学科

資格： 教授

氏名： 宮川 正

研究課題名	危機管理とリーダーシップの研究（その 3）
研究目的及び 研究概要	危機の現場においてリーガルマインドとリスクリテラシーを用いて危機管理を実践するためには、リーダーとリーダーシップの存在が欠かせない。本研究は、これまでの危機の現場におけるリーダーシップの事例について解明し、危機管理能力を発揮できる人材を育成することを目的とする。このため、各種事例の収集と分析や実際のリーダーシップの形態について体系的に整理していく。
研究実績の概要 研究の進捗状況・得られた成果・今後の課題・研究実績等	今年度は研究の（その 3）として、事例の研究を進めるとともに、資料収集のために主として実際にゼミナールの学生を使って危機時のリーダーシップの発揮要領のデータを収集した。具体的には、自然災害等の発生時に避難所がセットされるが、この避難所運営をゲーム方式で訓練する避難所運営ゲーム（HUG）を使い、学生たちのリーダーシップの発揮要領についてその方法と能力についてさらに資料を収集し成果を得た。 また、自衛隊の基地等を研修し、隊員と会話をすることにより、リーダーシップ像の具体例について学んだ。 今後は様々な場面におけるリーダーシップの発揮要領について、さらに研究を発展させていきたい。